

(別紙)

提出書類の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書 <input type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書(変更)					
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	宮崎市大字広原6510番地1					
氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	矢野運輸株式会社 代表取締役 矢野俊也					
主たる業種	運送業					
事業概要	運搬建設機械					
事業者の区分	<input type="checkbox"/> みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第1号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第2号に該当する特定事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 同規則第9条第3号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第4号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 特定事業者以外の者					
計画期間	30年度～34年度					
排出状況及び目標	温室効果ガスの	目標設定の方法	基準年度の実績① (29)年度	前年度の実績 (29)年度	目標年度② (34)年度	増減率 (②-①)/①×100
	総排出量		5,553 t-CO ₂	5,553 t-CO ₂	5,275 t-CO ₂	△5 %
	原単位の排出量					
原単位の考え方	特に定めは設けない					
目標達成のための基本方針	無駄なエネルギー消費を抑え、社員全員が協力してCO ₂ 排出量の削減に努める。					
目標達成のための推進体制	CO ₂ 排出の98%を占める燃料の消費について、毎月運行管理者を通じてドライバーに対して、燃料の消費状況と省エネ運転の協力要請を行なう。					
目標達成のための措置の内容	名月のエネルギー消費量(電気・ガス・軽油等)の確認と検証 低燃費車両への入替と各車の燃費状況の把握と注意の喚起					
特記事項						

- 備考 1 「基準年度」は、原則として計画書を提出する年度の前年度とすること。ただし、提出者が別に基準となる年度を定めている場合は、当該年度を基準年度とすることができる。
- 2 提出者の計画が温室効果ガス排出量削減に向けた取組であるにもかかわらず、事業拡大等の理由により温室効果ガス排出量が増加する見込みである場合は、原単位による目標を設定することができる。この場合、「原単位の排出量」とは、「総排出量」を当該年度の生産数量、建物延床面積その他の温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値で除して算出した値とし、併せて「原単位の考え方」についても記入すること。